

公益信託しまね女性ファンド 平成20年度後期(追加) 決定事業一覧

「魅力ある地域づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
1	今、地球にハーモニー「しゃべれればうたえる」	MOMOクラス松江	松江市	10月	400,000	音楽の経験がなくても「しゃべれればうたえる」をモットーに音楽コンサートを開催する。出演は会員のほか、島根に縁のある音楽家のモンデンモモさんとギタリストの田鳥道生さんをゲストに迎え、音楽をとおして得る活力や生きる喜びを分かち合えるコンサートとする。
2	安来地方の伝統的手織り木綿の技術習得とその保存事業	やすぎ綿つむぎ教室	安来市	10月・11月・平成21年3月	150,000	かつて安来(能義地方)の地場産業として盛んであった手織り木綿の良さを再認識する機会として、弓浜緋見学交流会、手織り木綿の集い(歌と着物のコンサート、出雲織りについての講演会)、交流グループとの作品展示会を開催する。
3	スカット・コールいずも 結成10周年記念 ～地域交流を楽しむ「歌って、笑ってすこやかに！」～	スカット・コールいずも	出雲市	平成21年2月	400,000	発足10周年を記念して、参加者全員が一緒になって楽しめる音楽会を開催する。国立音楽大学の同調会(卒業生)メンバーや出雲市内で活動しているコーラスグループをゲストに迎えてのコンサートのほか、一般来場者も一緒になって歌を学ぶ構成を組み、音楽をとおして交流の輪を広げ深める会とする。
4	35周年記念花展 花展を通して幼、小、高校生、障害者の方が益田市民とのふれあいの時を楽しむ	綾友会	益田市	平成21年2月	300,000	発足35周年の節目にあたり「命をみつめて」をテーマに、花の命、人の命の大切さを伝える花展を開催する。会員がボランティアで指導している福祉施設や幼稚園、小学校、高校の子どもたち等の作品発表を行うほか、来場者が自由に生け花を楽しむコーナーも設け、様々な世代の人たちが生け花の魅力を感じてほしい。
5	第6回いわみ音楽療法講演会 『だれでもみんな癒されたい』 講師 長坂行博Dr.	いわみ音楽療法研究会	益田市	12月	250,000	音楽療法は、生活の質を高め、病気の症状を軽減し、リハビリテーション等の効果を高める手法のひとつである。この音楽療法について広く周知を図ることを目的に、大田市池田診療所院長の長坂行博さんによる、医療と音楽とを様々な視点からとらえ、また自身の体験と自作の曲とを交えながらの講演会と、認定音楽療法士とのパネルディスカッションを開催する。
6	炎 ～生きる 『出会い』	炎 ～生きるの会	益田市	11月	370,000	メンバーである女性演奏家とアートデザイナーによる手づくりの音楽コンサートを開催する。子どもも大人も視覚や聴覚など五感をふるに使うことによって楽しめる内容となるよう、音楽とアート影絵の融合から生まれる様々ステージを展開し、豊かな感性を育み、会場一体となって感動できるコンサートをめざす。
7	「広がれ 海士の布」展 あまなつ工房稼働中。	あまなつ工房	海士町	10月～平成21年2月	80,000	隠岐郡海士町に残っている手仕事の価値を発信し継承することを目的として、交流イベントとマーケティング・商品開発セミナーを開催する。交流イベントでは古布をリメイクした手づくり作品を紹介するほか、和裁や織りの技術を再現し参加者に体験してもらう。セミナーでは専門の講師からノウハウを学び、地域の魅力を再認識話し合える場づくりを設ける。

公益信託しまね女性ファンド 平成20年度後期(追加) 決定事業一覧

「男女共同参画社会づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
8	～男女平等と女性の社会参加を考える～ 映画「シロタ家の20世紀」上映と富田玲子氏の講演会	ベアテの贈りものを届ける会	松江市	平成21年3月	400,000	日本国憲法に「男女平等」を書いたベアテ・シロタ・ゴードンさんの一族がたどる数奇な運命を描いたドキュメンタリー映画の上映と、この映画の企画者であり女性建築家の富田玲子さんの講演会を開催する。この会をとおして、男女平等に関する歴史的な背景をより多くの人々に知ってもらう機会とする。
9	いっしょに考えてみよう！！ 男女共同参画	大田ネットワーク「ひまわり」	大田市	10月～平成21年2月	100,000	男性や高齢者、子どもたちが集まる地域行事(文化祭や芸能大会)の中で、男女共同参画の寸劇をとおして推進活動をしている出雲市の「劇団青い鳥」と浜田市の「アクアス姫」の皆さんに、少子高齢化問題やまちづくりをテーマに上演していただき、参加者に気づき、考えてもらう機会とする。
10	女性が輝くまちへ ～男女共同参画社会の実現のために～	大田市婦人団体連絡協議会	大田市	10月	100,000	女性自らの意識啓発について取り組む一歩として、福岡県大野城まどかぴあ男女平等推進センター所長の林田スマさんによる講演会を開催する。地域で活動している女性の意識啓発と人材育成につながる会としたい。講演会のほか、各団体の活動発表の展示等も行う。
11	「男女共同参画社会づくり」を推進する活動	二輪草の会	飯南町	10月～平成21年2月	100,000	責任も喜びも分かち合い、それぞれの個性と能力が発揮できる社会(町づくり)をめざし、会員等による人権啓発劇の上演や講演会、ワークショップを行うほか、保育園保護者と地域住民の合同学習会を開催する。また、啓発情報紙かわら版を作成し町内世帯に配付するなど、事業内容についてのPRも行う。
12	男女共同参画人形劇 - 男女共同参画って? -	島後地区男女共同参画サポーター会	隠岐の島町	10月	100,000	身近な男女共同参画をテーマに、人形劇をとおして、家庭・地域・職場など、幅広い年代の意識啓発を図る。また、人形劇のノウハウを学ぶ講習会と人形づくりのワークショップも行い、参加者との交流を深めながら一緒に啓発活動に取り組めるよう、意識改革から行動へと繋げていく。
13	女性の人権啓発事業	益田市男女共同参画ワーキンググループ	益田市	10月～平成21年2月	100,000	すべての人の人権が尊重され暴力のない地域づくりを進めるため、DV(ドメスティック・バイオレンス)防止の研修会と講演会を開催する。研修会では、支援者の会から今日の実態をお話いただき、これからの取り組みについて考える意見交換会を行う。講演会では、弁護士からやDV防止法等について学び、参加者に理解と協力を求めていく。
14	2008全国男女共同参画宣言都市サミット nいずも 記念事業 ～激動の時代、どきん問題も神在月の出雲から「男女共同参画」を視点にパンチ～	サミットinいずも実行委員会 記念事業部会	出雲市	11月	500,000	“実践型男女共同参画社会”の取り組みについて学び考える7つの分科会を開催する。地域、教育、子育て支援、DV等をテーマに、県内外の講師や地元で活動している方々をゲストに迎え、様々な視点から考え意見交換会が出来る場をつくり、物事を見つめ直すきっかけとなる会とする。意識改革から実践へと繋げ、より良い地域社会を次世代へ引き継ぎたい。

公益信託しまね女性ファンド 平成20年度後期(追加) 決定事業一覧

「次代を担う人づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
15	ABCリトミック	ABCとドレミの会	松江市	9月～平成21年3月	250,000	音楽に合わせて体を動かしたり、手遊びや歌を楽しむ音楽教育の手法のひとつ“リトミック”の会を開催する。進行は英語で、バイオリンやピアノの生演奏を取り入れ、英語の絵本の読み聞かせなども行う。乳幼児と子育て中の大人が気軽に参加できるように内容を工夫し、また外国人家族にも参加を呼びかけ、情報交換の場づくりを提供する。
16	ふれあいかだん	光輪花クラブ	吉賀町	10月～平成21年3月	160,000	七日市小学校近くにある休耕田を利用し、子どもたちと一緒に植栽や野菜づくりを行う体験活動を実施する。会員の持っている知識を子どもたちに教え、管理や収穫をととして郷土を知り、次世代の担い手としての自覚に繋げる。小学生を中心に総合学習の時間を利用し行い、また近隣の保育園児や中学生とも体験活動も実施する。
17	板東 元 氏(旭山動物園 副園長・獣医)講演会	読み聞かせボランティア さくらんぼ	出雲市	12月	450,000	「動物と向き合って生きる」の著者、板東元さんを講師に、動物の生きる姿から命の尊さ、自然の成り立ちについて学ぶ講演会を開催する。講演会は2回にわたり行い、対象参加者を小学生と一般(大人・学生)に分け、それぞれの年齢層にあった内容を提供する。耳だけで聞く講演会ではなく、映像や動物園で実際に使っている道具の紹介、質問コーナーを設けるなどして、ワークショップ形式で行う。
18	子どもとメディアについての講演会 ～(テレビ・ケータイ・ビデオ・パソコン・まんが)～	島根の子どもとメディアを考える会	松江市	10月	120,000	子どもの長時間のメディア接触や間違ったパソコンや携帯電話の利用により、学習意欲や学力の低下、生活習慣の乱れやコミュニケーション力の低下がみられている。心身ともに健全な発達を図るため、専門家による講演会を開催し、普及活動や推進役となる人材育成に発展する取り組みを行う。

「水と緑豊かな環境づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
19	「私たちの好きな松江」 展示つどいの会	水彩クラブA・T	松江市	10月	200,000	松江の美しい自然景観を守り維持することを目的に、海辺や湖岸の自然観察会を行い、撮影した写真やスケッチした絵の展示会を開催する。展示会では、参加者とともに「環境紙芝居」を制作しその場で発表会を行うほか、海辺や湖岸で集めた流木等を使っての作品づくりのワークショップや地元ギター奏者のミニコンサートを行う。様々な体験をととして参加者との交流を深め、環境推進に繋げる。

助成決定数	助成決定合計額
19件	4,530,000